

<第14回「治療的乗馬」研究集会2019>

大会テーマ:「セラピー」と「スポーツ」のあいだ

~From Therapy to Sports, the fertile content in this field~

主催:特定非営利活動法人 日本治療的乗馬協会

共催:一般社団法人日本障がい者乗馬協会、公益財団法人ハーモニセンター、  
特定非営利活動法人 RDA Japan

後援(申請中):公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会、公益社団法人日本馬事協会、特定非営利活動法人動物介在教育・療学会、日本獣医生命科学大学、一般社団法人理学療法科学学会、東京農業大学、帝京科学大学、公益財団法人運動器の健康・日本協会、一般社団法人日本作業療法士協会

趣旨:「治療的乗馬」は、馬をパートナーとした障害のある人たちを対象とする、1)医療対応、2)心理・教育対応、3)スポーツ・レクリエーション、を意味しています。これらは個々に独立するものでなく相互に重なり合う側面をもっています。本大会では、パラリンピック2020を視野に、この領域の豊かさを考えます。

会期:2019年2月23日(土)・24日(日)

場所:国立オリンピック記念青少年総合センター(〒151-0052 東京都渋谷区神園町3-1)

日程(予定):

2019年2月23日(土)

12:30~13:00 受付

13:00~13:30 開会式

13:30~15:00 学生・大学院生等による発表(次世代育成プログラム)

15:00~15:15 休憩

15:15~17:15 記念講演:「セラピー」と「スポーツ」のあいだ

Amanda Bond(国際馬術連盟パラリンピック担当理事)

座長:嘉納寛治(特定非営利活動法人日本治療的乗馬協会)

18:00~ 情報交換会

2019年2月24日(日)

9:00~10:00 一般演題:実践・研究報告①

10:00~10:15 休憩

10:15~11:45 実行委員会企画シンポジウム:「パラリンピック2020への道」

シンポジスト:パラ馬術選手(3名)

コメンテーター:Amanda Bond(国際馬術連盟パラリンピック担当理事)

コーディネーター:三木則夫(一般社団法人日本障がい者乗馬協会)

11:45~13:00 昼食

13:00~15:00 一般演題:実践・研究報告②

15:00~15:15 休憩

15:15~16:20 一般演題:実践・研究報告③

16:20~16:45 総括協議・閉会式

研究集会参加費:2日間 会員5,000円/一般7,000円/学生3,000円

(23,24日のどちらか)1日間 会員3,000円/一般4,000円/学生2,000円

情報交換会参加費:3,500円